

先輩学生や仲間たちと交流

新入生歓迎セミナー開催



1年次生が有意義で充実した学生生活を送れるよう、先輩学生や教職員と交流する新入生歓迎セミナーが3月24日から3日間、伊勢原セミナーハウスなどで開催された。新入生52人と先輩学生、教職員あわせて70人が参加。二人の1年次生の寄稿を紹介しよう。

寄稿 小池 あゆみ(経済1)

新入生歓迎セミナーに聞き、これからの4年間、たくさんの方に挑戦したいと思いました。ワークでは、一人ひとり異なる意見をもち、意見をまとめ、一つの結論を出す難しさや他人の意見を尊重する大切さを学びました。

また、11人の先輩方の学生生活の話では、今までの活動や、経験などを聞くことができ、とても感動しました。その中でも「やらなきゃ始まらない」という先輩の一言を

寄稿 関本 将乃(法1)

新入生歓迎セミナーに参加し、先輩方の経験談やアドバイスを、4年間のどのように過ごしていくべきか、考えさせられ、「常に自分で物事を考え、行動していく」とを第一にしようと思いをしました。特に富士急ハイカ

チャレンジ精神を持とう

「チャレンジしよう」と思わなければならないことが多かったこと。この貴重な体験は、セ

輝いて4年間を過ごそう

が、結果は3位。自信がなかったで思わず笑みがこぼれました。

新入留学生合宿オリエンテーション

100人が参加



▲ 新入留学生が先輩学生と交流
今年入学した留学生の「新入留学生合宿オリエンテーション」が4月14、15の両日、本学の伊勢原セミナーハウスで行われた。

外国語のススメ LL研究室

英語

佐藤 恭三 法学部教授

戦後まもなくすると、欧米の先進諸国は、日本を含む相対的に貧しい諸国からの有為の若者に高等教育の機会を与える博愛主義的政策を積極的に推進しました。北米大陸では、TOEFLで優秀な成績を収めれば、授業料の減免は普通でしたし、学部時代の成績や推薦状、受け入れ大学の教員スタッフの研究上の必要度に応じて、リサーチ・アシスタントの道も開かれていました。

「そと」の事情と「そと」への志向

まぎれもなく「豊かな先進国」の仲間入りを果たしました。そして、言うまでもなく、かつて筆者が享受した恩典はとっくの昔になくなりました。逆に、日本人よりも高い授業料を払うのが当たり前ですし、ましてや、奨学金を得るのは至難の業です。隔世の感があります。

盧中庸・台湾校友会長と懇談

学生部セミナー参加学生

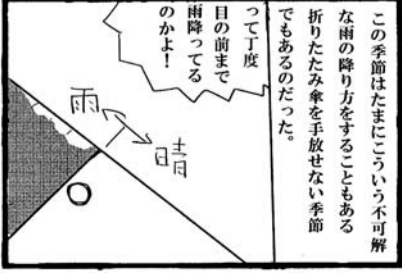
台湾で行われた学生部セミナー「前号既報」の参加者が、3月9日、台湾校友会の盧中庸会長



▲ 参加した学生たち
外研究員として台湾の中山山大学に滞在中の松永賢次ネットワーク情報学部教授も加わった

漫画研究同好会

春と夏の間 (ネット情報3) ジロス



大地震対応マニュアル
SENSE UNIVERSITY

近年、大規模災害が頻発するなか、学生に製し、ガイダンスで全日ごろからの「心の構」をしっかりと持つ。このマニュアルは水なアイテムの一覧などから、本学では「大地震に対する心構えを」

「大地震対応マニュアル」作成

制作、折りた たんでコンパ /eqm/。 shu-u.ac.jp/koho

クトに持ち運 生活課 044-91 ぶことができ 1-1267)まで。

第45回青衿祭
6月2日(土)開催
連合県人会の新入生歓迎イベント「第45回青衿祭」が開催される。

▽日程 6月2日(土) 17時開演▽会場 日本青年館大ホール▽テーマ 「Step by Step」▽ゲスト HOME MADE 家族

▽日時 6月最終週 17時開演▽会場 日本青年館大ホール▽テーマ 「Step by Step」▽ゲスト HOME MADE 家族

▽日時 6月最終週 17時開演▽会場 日本青年館大ホール▽テーマ 「Step by Step」▽ゲスト HOME MADE 家族

第27回留学生と日本人学生の交流ボウリング大会
参加者募集中！
毎年恒例の交流イベント「留学生と日本人学生の交流ボウリング大会」を開催します。アジア、オーストラリア、ヨーロッパからの留学生と親睦を深めよう。

▽日時 6月最終週 17時開演▽会場 日本青年館大ホール▽テーマ 「Step by Step」▽ゲスト HOME MADE 家族

台湾で行われた学生部セミナー「前号既報」の参加者が、3月9日、台湾校友会の盧中庸会長

「創立者4人の志に感銘」
映画『学校をつくろう』の学内上映会1年次生が鑑賞

漫画研究同好会
春と夏の間 (ネット情報3) ジロス

四月も終わって肌寒さから程よい暖かさを感じる季節に変わってきました。

うひー暑いな！ さっさと帰って涼むかー

つてあれ、傘差してるな。晴れてるし日傘さささないよなあれ？

この季節はたまにこういう不可解な雨の降り方をするものもある。折りたたみ傘を手放せない季節でもあるのだ。

専修大学創立130周年記念映画『学校をつくろう』の学内上映会
4月7日から28日まで、生田・神田両キャンパスで計12回開かれた。映画は、明治維新の動乱期にアメリカに留学、その後、専修

「創立者4人の志に感銘」
映画『学校をつくろう』の学内上映会1年次生が鑑賞

入学した1年次生に、専修大学の歴史や「建学の精神」、大学で学ぶ意義や建学に燃える中。